

令和４年度一般会計補正予算の主な内容（９月定例会提出分）

《 補正額：498,000千円 ／ 補正後の額：43,622,000千円 》

項 目	補 正 額	事 業 概 要	担 当 課
・ 行政MaaS推進事業費	13,500 千円	新型コロナウイルス感染症の拡大防止、地域住民の利便性の向上のため、「マルチタスク車両」を導入し、期日前投票事務や行政事務(各種証明書類の発行)を実施する。	総合政策課
・ 電子自治体推進事業費	18,060 千円	マイナポータルと住民記録システムの接続を行うためのシステム改修費用、及び庁内Web会議システムの導入や、オンライン会議等で活用する大型ディスプレイ等を購入する。	総合政策課
・ プレミアム付き共通商品券発行事業費	96,500 千円	コロナ禍における原油価格・物価高騰により影響を受けている市内の事業者と市民の生活を支援するため、日光市共通商品券をプレミアム率30%で追加発行し、地域経済の活性化を図る。(追加発行額:3億9,000万円)	商工課
・ 新型コロナウイルス対策観光協会支援事業費	10,500 千円	新型コロナウイルスに係る経済対策として観光需要を喚起するため、温泉味比べ事業、日光御湯印事業、日光鬼怒川エリア週末フリーデー連携事業などの観光協会の実施事業を支援する。	観光課
・ 冬季誘客促進事業費	41,000 千円	コロナ禍での観光需要の停滞に対し、閑散期となる冬季に、「日光・鬼怒川エリア週末フリーパス」の無料配布、日光エリア、鬼怒川エリアで2日間使用できる観光施設の割引パスポート発行事業、冬季の体験型コンテンツ割引クーポン発行事業、首都圏観光客に向けた発地型の商談会・物産PR等を実施する。	観光課
・ 運送事業者等支援金給付事業費	26,300 千円	コロナ禍における原油価格、物価の高騰による経費の増加を価格に転嫁することが困難な状況にある道路運送事業者等に対し、事業に要した燃料購入費用の一部を支援することで、経営の維持及び改善を図る。	商工課
・ 農業者経営支援事業費	62,508 千円	コロナ禍による原油、肥料、飼料、資材等の価格高騰の影響を受けている農業経営者に対し、農業収入に応じた助成を行い、経営継続を支援する。	農林課
・ 障がい者福祉諸費（障がい福祉サービス等施設運営法人支援事業）	5,700 千円	コロナ禍による物価高騰等により、光熱水費や燃料費、食材費等が値上がりしていることから、各施設の運営者に対して助成を行う。 （対象） 市内障がい福祉サービス等施設運営法人・介護保険事業所運営法人・民間保育園・認定こども園・私立幼稚園	社会福祉課
・ 高齢者福祉諸費	15,900 千円		高齢福祉課
・ 民間保育園等運営費	9,947 千円		保育課
・ 幼稚園等教育支援事業費	1,247 千円		保育課
・ 物価高騰対策生活困窮者自立支援金支給事業費	4,022 千円	物価高騰の影響を受けやすい生活困窮者に対する支援を行うため、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の再支給が決定となった世帯に対して栃木県独自の支援金を給付する。	社会福祉課
・ 学校給食管理費（学校給食費補助金交付事業）・学校教育支援事業費	12,421 千円	物価高騰による食材費の値上がりに対し、保護者に負担を強いることなく、これまでどおりの負担で給食が提供できるよう高騰分相当額を市の負担とする。	学校教育課
・ 市庁舎等維持管理費、観光施設運営費、小・中学校管理運営費ほか	269,795 千円	市庁舎等市有施設における燃料費、光熱水費について、原油価格・物価高騰による増額を見込。	資産経営課 ほか
・ 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費	280,683 千円	オミクロン株対応ワクチン接種に必要な体制を確保するため、予防接種委託料やコールセンター業務委託料等を計上。	新型コロナウイルス対策センター